

関西大学教育後援会

発足	1947年	
刊行物	会報『葦』、『みちしるべー関西大学の4カ年ー』	
主要行事	教育後援会総会・学部別教育懇談会(5月) 地方教育懇談会(小規模開催地を含む)(6～11月) 3年次生父母対象就職説明懇談会(10月)	2年次生父母対象キャリアプランニングセミナー(12月) 1年次生父母対象キャリアデザインセミナー(10月)
その他	飛鳥史学文学講座の開催(奈良県明日香村と共催)	

●地方教育懇談会 出席者数

2023年度

学部	開催地	新潟市	佐賀市	仙台市	鹿児島市	札幌市	岐阜市	熊本市	津市	東京都	鳥取市	徳島市	松山市	広島市	金沢市	静岡市	那覇市	合計
法学部		0	2	1	0	1	5	2	3	8	5	5	13	15	3	3	0	66
文学部		2	0	5	4	6	9	2	3	12	5	4	9	19	11	8	1	100
経済学部		2	0	2	0	0	10	4	9	4	4	4	8	15	11	7	2	82
商学部		0	0	0	2	0	5	2	7	4	5	5	3	0	5	4	0	42
社会学部		0	0	1	1	0	3	4	1	10	0	3	13	13	3	7	0	59
政策創造学部		0	0	4	2	4	1	2	5	7	2	0	8	5	5	5	1	51
外国語学部		0	0	1	0	0	3	4	4	4	2	3	1	3	2	3	2	32
人間健康学部		1	3	1	2	0	8	4	4	3	4	1	6	5	2	5	0	49
総合情報学部		0	2	0	0	2	6	3	5	4	3	5	11	12	5	2	2	62
社会安全学部		3	2	2	1	0	3	0	1	4	0	4	3	6	3	4	0	36
理工系3学部		0	0	0	1	4	22	7	5	13	5	6	4	21	11	8	1	108
卒業生父母、自治体他		11	8	9	12	13	26	24	25	29	21	25	27	32	28	27	17	334
合計		19	17	26	25	30	101	58	72	102	56	65	106	146	89	83	26	1,021

●2023年度 第49回(49年目) 飛鳥史学文学講座ーやまと・あすか・まほろば塾ー

2023年度

講	開講日	演題	所属	講師	出席者数
第1講	2023年 4月16日(日)	陵墓にみる律令国家のすがた ー藤原不比等の描いたこの国のかたちー	関西大学文学部教授	米田 文孝	192
第2講	5月14日(日)	歌物語としての『古事記』下巻 ー歌物語最終章 清寧・顕宗条ー	関西大学文学部教授・ なにわ大阪研究センター長	乾 善彦	126
第3講	6月11日(日)	万葉人と大海原II ー大和から海のかなたへー	作家・関西大学客員教授	玉岡 かおる	122
第4講	7月 9日(日)	飛鳥で最後の王墓群 ー持統天皇と中尾山古墳・高松塚古墳ー	関西大学文学部非常勤講師	今尾 文昭	170
第5講	11月12日(日)	新羅月池(雁鴨池)の構造および出土遺物の特徴	関西大学文学部教授	井上 主税	124
第6講	9月10日(日)	漢字を受容するということ ー古代漢字文化の諸相(三)ー	関西大学副学長・文学部教授	藤田 高夫	127
第7講	10月 8日(日)	湛海律師と公慶上人 ー情熱あふれる近世奈良の高僧ー	関西大学文学部教授	長谷 洋一	108
第8講	11月12日(日)	豊浦宮と小墾田宮を考える	関西大学文学部教授	西本 昌弘	155
第9講	12月10日(日)	飛鳥の陵墓と古墳時代の終焉 ー「古墳」の終わり「日本」の始まりー	関西大学客員教授	徳田 誠志	132
第10講	2024年 1月14日(日)	キトラ古墳壁画発見40周年 飛鳥の壁画古墳とその造営意義	明日香村教育委員会 文化財課課長補佐・ 関西大学文学部 非常勤講師	西光 慎治	142
特別講	2月11日(日) 午前	飛鳥・藤原の世界遺産登録 ー国づくりの息吹を今、飛鳥で感じるー	明日香村村長・ 関西大学客員教授	森川 裕一	169
第11講	2月11日(日) 午後	変貌する秦河勝 ー天王寺楽人と猿楽師の祖神ー	天王寺楽所雅亮会理事長・ 一般社団法人 雅楽協会代表理事・ 関西大学客員教授	小野 真龍	158
第12講	3月 3日(日)	奈良県の頭屋行事 ー家に祀る神ー	関西大学文学部教授	黒田 一充	101